



万倉小だより



【教育目標】「地域を愛し、人を大切にする子どもの育成」

【めざす学校像】「ともに伸びる」

【チャレンジ目標】「あいさついちばん やさしさいちばん やりますいちばん」

ホームページQRコード

Ⅰ学期の終わりに寄せて～「玉磨かざれば光なし」

校長 堀 明 美

69日間（1年生は68日間）のⅠ学期が終わりました。コロナ対策をしながら、昨年度できなかった行事等が3年ぶりに実施され、充実した日々を送ることができました。4月の始業式には、「玉磨かざれば光なし」という話をしました。子ども達は、学習・行事・体験活動等を通して、自己を研鑽し、様々な場面で成果や結果を残してくれました。そのうちのいくつかを7月行事から紹介します。



国際交流授業パート3は、台湾台南市和順小学校の5・6年生との交流でした。万倉の自慢として、マーチング、

アクトビレッジ小野での自然体験学習では、小野湖でカヌー体験をしました。2kmをこぐと手にまめができたそうです。五感を磨き豊かな体験ができました。



岩戸神楽舞、学校周辺の景色、万倉ナスの実物を紹介しました。相手を意識したスマートな説明とパフォーマンスが素晴らしかったです。赤間硯を使って書いた文字がLINEスタンプに申請される予定です。

恒例の「1・2年やおや」が、楠こもれびの郷に開店し、夏野菜と4・5年生から託された玉ねぎを販売しました。準備からお客さんの呼び込みまで地域の方のお力添えをいただきながら、できることに進んで取り組んでいました。

昨年度の3月に続き、楠こもれびの郷で万倉地区の観光ガイドを行いました。今回は、宮尾八幡宮、赤間硯、国司信濃公、信田ノ丸城跡について調べ、タブレットを使って紹介しました。積極的にお客さんに駆け寄り、日陰に案内して説明を始めたので感心しました。相手のことを想った行動がとれていました。

学校の外とつながる活動は、継続した積み重ねの上に磨き上げられ、子ども達に自信という光を与えています。



万倉熟議（児童と学運協委員さん）

～地域に学ぶ～



5・6年児童と学校運営協議会委員さんとの意見交流会を初めて行いました。名付けて、万倉熟議。子どもと大人の熟議を通して、児童は万倉の良さを再認識し豊かな心を育んだり、大人の多様な価値観や期待感に触れることで自尊感情や自己有用感を高めたりすることができます。また、大人は子どもの夢や考え方を知ることでお互いをより身近に感じ、地域の一員としての活躍を期待します。このようなねらいの元、前半は、「万倉ガイド」のリハーサルを、後半では、児童が考える万倉自慢について意見交換を行いました。どちらも万倉に関するテーマのため、古くから地域に住む方々ならではの話をたくさん聞くことができました。大変意義深い熟議となり、次回開催が楽しみです。

台湾国際交流授業 パート3

～連携教育～

昨年度に行われた赤間硯を通した台湾との交流授業のパート3を行いました。今回は、5・6年生と台南市和順小学校の卒業生4名と5年生2名とが ZOOM で文化交流をしました。万倉小は、マーチングや岩戸神楽舞、万倉なすびについて実演を交えながら紹介をしました。和順小学校からは、台南市の文化財や食べ物についての紹介があり、みんな興味津々でした。後半は、お互いが赤間硯を使って独創的なラインスタンプ作りに取り組んだり、漫画やアニメについて話が盛り上がりたりして、楽しく交流を深めていきました。近いうちにまた交流活動をしたいという想いを、お互いが強く抱きました。



習字教室（学習支援）

～地域に支えられて～



3～6年生が、地域の河本さんと日枝さんに習字を習いました。11月の万倉天満宮大祭で奉納する習字作品の練習です。1・2年生は硬筆、3～6年生が毛筆の作品を全員が奉納します。今回の練習を生かして、夏休みに各家庭で奉納作品に取り組んでみましょう。1・2年生は、2学期に学校で書きますので、夏休みにしっかり練習しておきましょう。課題は次の通りです。

1・2年「すがわらみちざねこうは、うしどうしうまれです。」

3年「うめ」か「うし」 4年「牛車」 5年「大小行司」

6年「万倉天神」



8月

行事予定

10日（水）閉庁日
12日（金）閉庁日
15日（月）閉庁日
16日（火）閉庁日
25日（木）始業式 11:20 下校
26日（金）給食開始 12:45 下校
29日（月）マーチング 12:45 下校
30日（火）マーチング 12:45 下校
31日（水）生活習慣チャレンジ開始 14:00 下校

緊急連絡先
宇部市教育委員会学校教育課
(0836) 34-8611

職員研修 夏休み作品展開始

9月

2日（金）人権教育参観日 5校時 人権講演会 夏休み作品展終了